

# 『歴史地理教育』バックナンバー

御注文は、一般社団法人歴史教育者協議会事務局まで、FAXかメールでお願いします(送料は別途、代金は後払い)。在庫品に限りがありますので、品切れの場合は、ご容赦下さい。

## ●考古学・日本古代史に関連した特集号(在庫品)と主な内容

五四七号(一九九六年四月)

本体六四一円十税(在庫7冊)

### 特集 弥生時代

(インタビュー)いま見直される弥生時代 石川日出志/東アジアから見た倭の弥生時代 岡内三眞/最近の発掘から何がわかったのか 原の辻遺跡(浦田和彦)・池上曾根遺跡(小貫充)・垂柳遺跡(寺田肇)/実践(中学校)弥生時代で何を教えるか―唐古・鍵遺跡を教材として 石橋源一郎

七四三号(二〇〇九年四月)

本体六四八円十税(在庫6冊)

### 特集 縄文時代の授業づくり

縄文時代の捉え方 小葉一夫/「骨」からみた縄文人の姿 馬場悠男/学校と博物館をつなぐ「縄文体験学習」 領塚正浩/実践(小6)考えるって楽しいね―縄文時代の授業に、体験・ものを準備する 西浦弘望/縄文から弥生に移行しなかった日本の先史文化―北方の続縄文文化 右代啓規

五六三号(一九九七年五月)

本体六三八円十税(在庫5冊)

### 特集 古墳

古墳の発掘・研究の現段階 石部正志/古墳はなぜつくられたか 甘粕健/地域の古墳で学ぶ古墳時代(小学校) 大坪庄吾/古墳時代をどう教えるのか(中学校) 樽野美千代/埴輪はなぜつくられたのか 橋本博文/古墳公園の現状と問題点 増田逸朗/中国の古墳を訪ねて 佐藤伸雄

七七三号(二〇一一年四月)

本体六四八円十税(在庫1冊)

### 特集 弥生時代の授業づくり

(インタビュー)見直される弥生時代 藤尾慎一郎/実践(小学校) 弥生時代はどのように始まったのか―北部九州から考える弥生時代の授業 齊藤勝明/実践(中学歴史) 誰が環濠を掘ったのか?―地域教材としての唐古・鍵遺跡の教材化の視点 石橋源一郎/東アジアの中の弥生時代 寺沢薫

六六八号(二〇〇四年四月)

本体六四八円十税(在庫14冊)

### 特集 考古学の今と授業づくり

旧石器文化研究は今 安森政雄/地域博物館と学校との連携 下山覚/実践(中学校) 僕たちの上尾に旧石器人がいた!―歴史の始まりは身近な「地域」から 倉持重男/実践(高校) 現代に生きる歴史教育と文化財 古市秀治

八〇三号(二〇一三年四月)

本体六四八円十税(在庫96冊)

### 特集 古墳時代の授業づくり

(インタビュー)古墳研究最前線 土生田純之/実践(高校日本史) 授業で古墳時代を教える 小貫充/古墳時代における日朝関係史研究の課題―朝鮮半島の前方後円墳を素材としつつ 高田貫太/ニサンザイ古墳の調査報告会に参加して 小牧薫/陵墓古墳はだれのものか―閉ざされた文化遺産の実態 宮川涉/見る古墳から造る古墳へ 浜田博生